

① NOCHS メール

号	配信月日	内 容	執筆者	編集担当
第26号	4月4日	1 3月の活動報告と発行予定出版物		宮元 正博
		2 2006年度をふりかえって	森本 幾子	
		3 「なにわの伝統野菜」からの学び—大阪市立北恩加島小学校—	内海 寧子	
		4 東京下町探検記～谷中・根津・千駄木編～	宮元 正博	
		5 編集後記		
第27号	5月7日	1 新任者ごあいさつ	櫻木 潤 影山 陽子 松永 友和	宮元 正博
		2 継続任用者・今年度の抱負	森本 幾子 内田 吉哉 内海 寧子 千葉 太朗 宮元 正博 松本 望	
		3 5月の活動予定		
		4 編集後記		
第28号	5月23日	1 関西大学新学舎の探検～山口怜子氏の作品を訪ねて～	内田 吉哉	宮元 正博
		2 杭全神社・花の下連歌	松本 望	
		3 保存処理分析作業室便り—脱塩—	千葉 太朗	
		4 5月の活動		
		5 編集後記		
第29号	6月6日	1 保存処理分析作業室便り—粒度分析—	影山 陽子	宮元 正博
		2 <small>うおしまどき</small> 魚島時期となにわ伝統野菜	事務担当・速水裕子	
		3 「食文化」は時代を超えて～浪速魚菜の会に参加して～	森本 幾子	
		4 6月の活動予定		
		5 編集後記		
第30号	6月20日	1 「豊臣期大坂図屏風」の共同研究のため国立博物館ヨアネウムと協定を結ぶ	総括プロジェクトリーダー・ 藪田 貫	松永 友和
		2 第3回ワークショップ「なにわ・大阪を歩く 天王寺七坂を完全踏破」の参加記	関西大学大学院 博士課程前期課程・藤岡 真衣/ 関西大学大学院 博士課程前期課程・福井 英行	
		3 雨の日の浮瀬俳跡蕉蕪園	松本 望	
		4 第5回NOCHSレクチャーシリーズのご案内		
		5 編集後記		

第31号	7月11日	1	八尾市植田家3Dスキャニング調査	千葉 太朗	松永 友和
		2	第3回ワークショップ「なにわ・大阪を歩く 天王寺七坂を完全踏破」の参加記、その二	関西大学大学院博士課程後期課程・澤崎 瞳／ 関西大学大学院博士課程前期課程・鷺見 素直	
		3	アンケートからみる参加者の声	内海 寧子	
		4	編集後記		
第32号	8月2日	1	はじめての国際シンポジウムを終えて	櫻木 潤	松永 友和
		2	「豊臣期大坂図屏風」研究会	内田 吉哉	
		3	本山コレクション拓本の調査状況	松永 友和	
		4	夏季一斉休暇のお知らせ		
		5	編集後記		
第33号	9月5日	1	「町ぐるみ博物館」という取り組み	宮元 正博	影山 陽子
		2	きのくにの文人交流—故郷和歌山の博物館にて—	松本 望	
		3	この世の浄土～弥陀ヶ原・室堂～	森本 幾子	
		4	編集後記		
第34号	9月26日	1	岸和田だんじり祭—名所・カンカン場—	内海 寧子	影山 陽子
		2	高野山合宿に参加して	関西大学大学院博士課程前期課程・藤岡 麻衣	
		3	保存処理室便り—樹脂含侵—	千葉 太朗	
		4	編集後記		
第35号	11月20日	1	町ぐるみ博物館	インターンシップ生・田中美帆	千葉 太朗
		2	10月28日全興寺さんにて	インターンシップ生・岩下夕岐子	
		3	保存処理分析作業室便り—安定同位体比—	影山 陽子	
		4	第4回文化遺産学フォーラムのお知らせ		
		5	編集後記		
第36号	12月14日	1	菅楯彦が愛した女性～肥田皓三先生の講演を拝聴して～	松本 望	千葉 太朗
		2	「展示」の大変さと面白さ～企画展「なにわ・大阪の文化力」を通じて～	松永 友和	
		3	保存処理分析作業室便り—保存処理のながれ—	千葉 太朗	
		4	12月・1月の予定		
		5	編集後記		
第37号	1月21日	1	本山コレクション金石文拓本の叢書づくりにむけて～拓本の写真撮影～	松永 友和	内田 吉哉
		2	学校教育への視点—なにわの伝統野菜フェスタ視察から—	内海 寧子	
		3	「副読本」の作成めざして勉強会	森本 幾子	
		4	2月の予定		
		5	編集後記		
第38号	2月18日	1	錫器の魅力～酒器編～	宮元 正博	内田 吉哉
		2	南木芳太郎との再会	松本 望	
		3	マッチ箱のレットル～牧村史陽氏旧藏品の中から～	内田 吉哉	
		4	3月の予定		
		5	編集後記		

第39号	3月6日	1	2008年も走り続けるセンター―天満宮・大坂城・長崎、そしてベルギーへ―	櫻木 潤	内田 吉哉
		2	町ぐるみ博物館聞き取り調査	影山 陽子	
		3	保存処理分析作業室だより―保存処理を終えて―	千葉 太朗	
		4	編集後記		
第40号	3月27日	1	現地調査の重要性～本山コレクション金石文拓本の調査を通じて～	松永 友和	松本 望
		2	ルーベン・カトリック大学第1回Japan Week「豊臣期大坂図屏風」フォーラム	内田 吉哉	
		3	離任者ごあいさつ	森本 幾子 内海 寧子 千葉 太朗 宮元 正博 松本 望	

② 『難波 瀉』

号	ページ	内 容	執筆者	編集担当
第 6 号	1～3	【文化遺産視察】「韓国・慶州の文化遺産」	宮元 正博 千葉 太郎	内田 吉哉
	4～5	【第4回NOCHSレクチャーシリーズ】「中・近世大坂の寺院と歴史資料遺産」 講演：大阪歴史博物館・大澤研一「地域のなかで寺院を考える—中世～近世の摂河泉を題材に—」／独立行政法人国立博物館東京国立博物館・富坂賢「国指定文化財・歴史資料の現状と課題」	櫻木 潤 松永 友和	
	6～7	【研究室だより】 2006年度第2回学芸遺産研究例会：関西大学文学部教授・山本卓「上方浮世草子作者「都の錦」—メディアとしての舌耕・書き本、そして出版—」／帝塚山学院大学名誉教授・鶴崎裕雄「港の歴史と文化 —江口・神崎・大物」	松本 望	
		2006年度第2回祭礼遺産研究例会：祭礼遺産研究プロジェクトR.A.内田吉哉「大阪府下の神社合祀に関する新聞記事調査」／関西大学大学院博士課程前期課程・和住香織「明治後期の大阪の神社」	内海 寧子	
		2006年度第2回生活文化遺産研究例会：(財)元興寺文化財研究所研究員・尼子奈美枝「出土金属製品の保存処理」／(財)元興寺文化財研究所研究員・川本耕三「関西大学なにわ・大阪文化遺産学センターでの金属器保存処理～保存科学について」／関西大学文学部教授・木庭元晴「無層理未固結堆積物の堆積環境復元—レーザー回析法による粒度分析法とX線像から—」	千葉 太郎 影山 陽子	
	7～8	なにわ・大阪文化遺産学センター出版物の紹介		
8	なにわ・大阪文化遺産学センターホームページ新装開店			
	編集後記 奥付			

2007年6月29日刊行

号	ページ	内 容	執筆者	編集担当
第7号	1～3	<p>【国際シンポジウム】「人々の暮らしと文化遺産—中国・韓国・日本の対話—」</p> <p>復旦大学文物与博物館学系教授・楊志剛氏「人々と文化遺産—上海を中心とした調査より—」／中国蘇州市職業大学呉文化研究所所長・吳恩培氏「蘇州文化と世界文化遺産に登録された蘇州園林」／中国蘇州科技学院教授・陳来生氏「伝統文化の保護と観光開発—江南水郷古鎮を例に一」／（財）新羅文化遺産調査団専任研究員・金鎬詳氏「文化遺産の現状と課題」／韓国文化遺産観光コーディネーター・金美貞氏「観光からみた韓国の文化遺産」／近江八幡市文化政策部文化振興課専門員・奈良俊哉氏「日本における事例 重要文化的景観選定第1号「近江八幡の水郷」」</p> <p>パネルディスカッション</p>	千葉 太郎	松永 友和
	4～5	<p>【第5回NOCHSレクチャーシリーズ】「大阪のモノづくりのおもしろさ」</p> <p>基調講演：関西大学社会学部教授・大西正曹氏、講師・パネリストによる鼎談：大西正曹氏／三陽鉄工株式会社代表取締役・水戸祥登氏／大阪商工会議所東成・生野支部異業種交流会フォーラム・アイ元代表幹事・佐藤元相氏</p>	内海 寧子 影山 陽子	
	6～7	<p>【第3回ワークショップ】「なにわ・大阪を歩く 天王寺七坂を完全踏破～四天王寺から生國魂神社～」</p>	櫻木 潤 内田 吉哉	
	8～9	<p>【研究室だより】</p> <p>2007年度第1回祭礼遺産研究例会：関西大学文学部教授／研究員・黒田一充「津田秀夫文庫本『神社を中心とする村落生活調査報告』について」</p> <p>2007年度第1回歴史資料遺産・学芸遺産研究例会—大阪の碑文・拓本と学芸—：歴史資料遺産研究プロジェクトR.A.松永友和「大坂鉄砲方坂本鉉之助とその墓碑」／松原市文化財保護審議会委員・西田孝司氏「大阪南部に残る泊園書院藤沢南岳・黄鵠の揮毫と碑文—中河内郡恵我村別所の中山家資料を中心に—」</p> <p>2007年度第1回生活文化遺産研究例会：P.D.森本幾子「近世大坂の婚礼—『鷺池家文書』の研究方法」</p>	内海 寧子 松永 友和 松本 望 宮元 正博	
	10	<p>【第一回「豊臣期大坂図屏風」研究会】報告者：総括プロジェクトリーダー・藪田貫／センター長・高橋隆博</p>	内田 吉哉	
	11	<p>【招聘研究員室だより】ルーヴェン・カトリック大学芸術学部教授 ディミトリ・ファノーヴェルベッケ氏</p>	宮元 正博	
	12	<p>【共同研究の協定を結ぶ】</p> <p>【インターンシップ実習生の受け入れ】</p> <p>【今後の予定】</p>		
		編集後記		
奥付				

2007年11月11日刊行

号	ページ	内 容	執筆者	編集担当	
第8号	1～3	<p>【「豊臣期大坂図屏風」をめぐる国際シンポジウム】</p> <p>「国際シンポジウム 新発見「豊臣期大坂図屏風」の魅力—オーストリア・グラーツの古城と日本—」</p> <p>基調講演：ペーター・パケシュ氏／バーバラ・カイザー氏／フランチスカ・エームケ氏、パネルディスカッション：関西大学文学部教授・朝治啓三氏／関西大学文学部教授 センター研究員・長谷洋一氏／関西大学文学部教授 センター研究員・黒田一充氏、通訳：杉谷眞佐子氏、コーディネーター：関西大学文学部教授 センター総括プロジェクトリーダー・藪田貫</p> <p>「朝日・大学パートナーズシンポジウム 新発見「豊臣期大坂図屏風」を読む」</p> <p>特別報告：ペーター・パケシュ氏、基調講演：フランチスカ・エームケ氏、パネルディスカッション：バーバラ・カイザー氏／同志社大学文化情報学部教授・狩野博幸氏／大阪城天守閣研究副主幹 センター研究員・北川央氏、通訳：杉谷眞佐子氏、コーディネーター：関西大学文学部教授 センター長・高橋隆博</p>	櫻木 潤	内田 吉哉	
	4～5	<p>【第4回文化遺産学フォーラム】</p> <p>「なにわ・大阪の文化力—大阪文化遺産学の源流と系譜を辿る—」</p> <p>第1部 「能勢人形浄瑠璃 鹿角座公演」</p> <p>第2部 シンポジウム</p> <p>基調講演：「江戸文化の中の「なにわ」」九州大学名誉教授・中野三敏氏、パネルディスカッション：(社)生活文化研究所・「上方研究会」代表・井上宏氏／大阪天満宮文化研究所研究員・近江晴子氏／大塩事件研究会会長・酒井一氏／木村蒹葭堂顕彰会代表・水田紀久氏／なにわ・大阪文化遺産学研究センター長・高橋隆博、コーディネーター：なにわ・大阪文化遺産学研究センター 総括プロジェクトリーダー・藪田貫</p>	内海 寧子 松本 望		
	6	<p>【第4回文化遺産学フォーラム関連行事】企画展「なにわ・大阪の文化力—大阪文化遺産学の源流と系譜を辿る—」</p>	松永 友和		
	6～7	<p>【地域連携企画第3弾】「もめん博物館 in 平野」</p>	宮元 正博 影山 陽子		
	8		<p>【第2回「豊臣期大坂図屏風」研究会】</p> <p>【長期インターンシップ実習報告会】</p>		内田 吉哉 森本 幾子
			<p>編集後記</p> <p>奥付</p>		

2008年2月29日刊行